

「平成 27 年 4～6 月期中小企業景気動向調査」調査結果報告

－ 業況、小幅に悪化 －

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたのでご報告します。詳細については別添「景況レポート」をご参照ください。

1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

- 調査時期 平成 27 年 6 月 1 日～8 日
- 調査対象 静岡県西部地域の中小企業 546 社
- 回収状況 回収数 537 社（回収率 98.4%）
- 調査方法 調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

2. 調査結果

①平成 27 年 4～6 月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで－14.9 であった。平成 27 年 3 月の前回調査（－13.3）と比べて 1.6 ポイントの悪化、平成 26 年 6 月以降は小幅の動きが続いているが、今回の悪化も小幅にとどまった。

②平成 27 年 7～9 月期の見通し

次期の業況 DI は 3.3 ポイント改善の－11.6 を見込む。

③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	今期	次期見通し	
二輪車部品製造	48	-27.3	-25.0	-18.8	業況DIは2.3ポイントの改善。ただし、売上額・収益DIの悪化に伴い、残業時間は減少、人手も過剰。
自動車部品製造	70	-8.7	-28.6	-25.7	業況DIは19.9ポイントの悪化。明るいコメントもあるが、先行きを不安視するコメントも多い。
機械部品製造	52	0.0	-2.0	3.8	業況DIは2.0ポイント悪化しマイナス水準へ。調査員のコメントは明るいコメント、悪いコメントまちまち。
楽器部品製造	19	0.0	0.0	0.0	業況DIは前回と同じく0.0。原材料価格DIは依然として高止まり。
繊維製造	23	-4.2	4.3	-8.7	業況DIは8.5ポイントの改善。原材料価格DIは高止まりの状況。
卸売業	68	-25.6	-26.5	-23.9	業況DIほぼ横ばい、販売価格DIは改善傾向続く。
小売業	51	-44.6	-19.6	-13.7	業況DIは大幅に改善、消費税増税以後の調査としては最も良い水準。
建設業	64	2.9	-25.0	-9.4	業況DI、今期は大幅悪化も悪化は季節要因とのコメントもあり、次期は改善の見通し。
不動産業	40	0.0	-7.5	-17.5	業況DIは7.5ポイント悪化し、三四半期ぶりの悪化。昨年の消費税増税を境に業況悪化傾向にあり。
飲食・宿泊・レジャー等	11	-7.1	-9.1	18.2	業況DIはほぼ横ばい。売上額DIや収益DIはプラス水準に転じる。

本件のお問い合わせ先

特非) 静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510
〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 9 階